

特定外来生物セアカゴケグモの確認・駆除について

9月11日（金）に能美市山口町地内において特定外来生物のセアカゴケグモのメス1匹が確認されました（駆除済み）。

セアカゴケグモのメスは毒を持っていますが、その習性はおとなしく、素手でつかんだり、クモの巣に触れたりしない限り咬まれることはありません。発見した際は触れたりしないよう、ご注意ください。

1 確認・駆除について

- （1）駆除日時：令和8年9月11日（金）
- （2）確認個体：セアカゴケグモのメス1匹
- （3）確認場所：石川県能美市山口町
- （4）直近の発見例：白山市 令和8年4月3日（金）

2 セアカゴケグモについて

（1）特徴

- ・ 毒を持っているのは、メスのみ
- ・ メスは約7～10mmで全体に黒色を呈し、背中及び腹部には、赤い模様あり
- ・ オスは約5mmで、茶褐色

（2）生息場所

生息場所は、日当たりの良い場所にある構造物の隙間や側溝に営巣していることが多いとされている。

（3）駆除方法

直接踏みつぶすか、家庭用殺虫剤を直接吹きかけ、駆除。

（4）咬まれた場合の症状

針で刺されたような痛みがある（すぐに痛みを感じないこともある）。その後、咬まれた場所が腫れたり、痛みが全身に広がり、発汗や吐き気を起こすことがある。通常は数時間から数日で症状は軽減する。ただし、小児や高齢者では、まれに重症化することがある。

※詳しくは、自然環境課のホームページを参照してください。

(<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/sizen/gairaishu/seaka.html>)

※写真データを提供します。必要な社はお尋ねください。

請求先：自然環境課自然共生グループ 外線 076-225-1544/内線 4263

セアカゴケグモ（原産国：オーストラリア）



<特 徴>

- ・メスは、約7～10mmで、全体に黒色を呈し、背中及び腹部には赤い模様あり（毒あり）
→ 上記写真
- ・オスは、約5mmで、茶褐色（毒なし）

<咬まれた場合の症状>

- ・針で刺されたような痛みがあり、発汗や吐き気を起こすことがある。
- ・通常は、数時間から数日で症状は軽減する。
- ・小児や高齢者は、まれに重症化することがある。
（国内での死亡例なし。）